

つくば市記者会 御中

発信日：令和2年（2020年）9月4日（金）

発信元：つくば市 経済部 産業振興課

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

稲葉酒造が市長を表敬訪問します ～つくばの風土を表現した新商品「STELLA SENSE」を発売～

江戸時代末期から続く筑波山麓の酒蔵「稲葉酒造（つくば市沼田1485番地）」が、この度、新商品「STELLA SENSE」の発売に先駆け、市長表敬を行います。

同酒造は近年、全国新酒鑑評会連続金賞をはじめ、世界各国での様々な賞を受賞しており、この「STELLA SENSE」は、筑波山の湧水・筑波山麓の棚田で栽培された酒米・茨城県独自の酵母を使用するなど、長年「つくば」の風土を大切にした酒造りを行ってきた同酒造だからこそ造ることができる地元の逸品であり、同酒造の、「酒造りを通して、つくばを日本全国に、そして世界に」というビジョン達成に向け、第一歩を踏み出す商品となります。

今回の訪問では、つくば市長に対し、商品の完成報告と紹介等を行います。

日時 令和2年（2020年）9月9日（水）16:45～17:15
場所 つくば市役所 5階 市長応接室（予定）
出席者 稲葉酒造 代表 稲葉 伸子（のぶこ）様
 株式会社男女川 代表取締役 稲葉 芳貴（よしとか）様

新商品の 特徴

- 筑波山麓の棚田で作られた酒造好適米を使用
- 茨城県産業技術イノベーションセンターで開発された茨城県独自の酵母を使用
- すべての工程で純米大吟醸と同様の方法を用い、現段階で持ち得る最高技術を駆使して造る。特に搾りの工程では、重力以外の圧力を一切かけないデリケートな搾り方法「雫しぼり」を採用している。
- お米の出来を分析した上で、最適な精米歩合を決めるため、あえて精米歩合の表記はしていない。

